



利用者の皆様へ

休園日
毎週月曜日 ※月曜日祝日の場合は翌日
開園時間
9:00～18:30(4月1日～8月31日)
9:00～17:30(9月1日～3月31日)



植樹祭の木

沖縄県平和創造の森公園は、1993年に第44回全国植樹祭の開催意義である「平和で緑豊かな環境を創り、次の世代へ引き継ぐこと」を目的に、平成10年(1998)4月に開園しました。2018年2月に実施された樹木調査を元に現在の生育状況と樹木の特徴について紹介します。生育数6本

ホルトノキ(ほるとの木) *Callicarpa japonica*

別名:モガシ 方言名:ターウルサー、ターラサー 中国名:杜英
ホルトノキ科 関東南部～ベトナム

高さ5-20mに成長する常緑の高木。葉は楕円形ノヘラ形で互生、小枝の先に集まってつく。葉の縁はギザギサで長さ5-14cm。古くなると紅葉、地面に散らばりよく目立つ。花は初夏に咲き白くて小さい。満開の時には、あたり一面甘い香りがし、蜜を求めてオオゴマダラ、ツمامラサキマダラ、イシガケチョウなどのチョウ類が訪花する。時に1本の木におびただしい数が集まることがある。果実は長さ2cm、やや細長い楕円形。青実はオリーブを連想させる。黒く熟して落下し、果肉のとれた種子を蒔くと、よく発芽し苗も得やすい。

浦添市の市木。樹形が良いことから街路樹、公園、庭園、学校校庭などによく植えられている。



新芽



紅葉



落ち葉



花



果実



板根もできる



街路樹



公園樹



オオゴマダラ



ツمامラサキマダラ



イシガケチョウ

平和創造の森公園

創造の森

2025年10月号

管理事務所 〒901-0352 沖縄県糸満市山城449

TEL(098)852-4033

<https://www.peaceforestpark-obsi.jp/>

指定管理者 沖縄文化スポーツイノベーション株式会社[タピックグループ] 編集・発行:比嘉正一